



平成20年3月期 第3四半期財務・業績の概況

上場会社名 株式会社神鋼環境ソリューション
 コード番号 6299

上場取引所

平成20年1月31日
 大証二部

(URL <http://www.kobelco-eco.co.jp>)

代表者 役職名 代表取締役社長 氏名 青木 克規
 問合せ先責任者 役職名 総務部長 氏名 中熊 道人

T E L (078) 232-8018

(百万円未満を切捨て)

1. 平成20年3月期第3四半期の連結業績 (平成19年4月1日～平成19年12月31日)

(1) 連結経営成績

(%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期(当期)純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
20年3月期第3四半期	45,226	19.8	429	—	331	—	△ 175	—
19年3月期第3四半期	37,750	14.4	△ 633	—	△ 746	—	△ 771	—
19年3月期	71,579	9.0	511	△63.2	339	△73.3	△ 355	—

	1株当たり四半期 (当期)純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期 (当期)純利益
	円 銭	円 銭
20年3月期第3四半期	△ 2 17	—
19年3月期第3四半期	— —	—
19年3月期	△ 4 41	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
20年3月期第3四半期	58,613	13,961	23.8	173 24
19年3月期第3四半期	—	—	—	— —
19年3月期	61,968	14,515	23.4	180 22

(注) 連結経営成績の1株当たり情報及び連結財政状態の開示は、当期より実施しておりますので、前年同四半期実績は記載しておりません。

2. 20年3月期の連結業績予想 (平成19年4月1日～平成20年3月31日) 【参考】

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭	
通 期	75,000	4.8	1,200	134.8	1,000	195.0	△ 500	—	△ 6 20	

3. その他

- (1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動） : 無
- (2) 会計処理の方法における簡便な方法の採用の有無 : 有
- (3) 最近連結会計年度からの会計処理の方法の変更の有無 : 無

(注) 詳細は、3ページ【定性的情報・財務諸表等】 3. その他をご覧ください。

* 通期の連結業績予想に関する事項につきましては、平成20年1月25日公表の「業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

業績予想は現時点で入手可能な情報に基づいておりますが、実際の数値は今後様々な要因により、予想数値と異なる可能性があります。

【定性的情報・財務諸表等】

1. 連結経営成績に関する定性的情報

当第3四半期のわが国経済は、米国のサブプライムローン問題・原油価格の高騰・株価の下落など、景気の先行き不透明感が増してまいりました。

当社グループを取り巻く市場環境におきましては、官公需分野は、引き続き厳しい状況であり、化学・食品機械関連事業や冷却塔装置に関わる民間設備投資につきましても、景気の先行き不透明感から下ぶれ圧力が強まる状況となっておりますが、総受注は概ね計画通りに推移しております。

このような中で、当第3四半期の連結業績につきましては、売上高は452億円となり、経常利益は、3億3千万円となりました。特別損失の計上及び法人税等の調整の結果、四半期純損益は、1億7千万円の損失となりました。

第3四半期の連結業績につきましては、上記のとおりであります。当社グループの当該四半期における業績は概ね計画通りに推移しております。

なお、当社グループの事業形態の特徴として、年間を通じて第4四半期に完成する工事の割合が大きい傾向にあります。

2. 連結財政状態に関する定性的情報

当第3四半期末における資産の部は、たな卸資産が増加したものの、受取手形及び売掛金の減少などにより、前連結会計年度末に比べ33億5千万円減少し586億1千万円となりました。負債の部は、短期借入金が増加したものの、支払手形及び買掛金の減少などにより、前連結会計年度末に比べ28億円減少し446億5千万円となりました。また、純資産の部は、剰余金の配当や四半期純損失となったことなどにより139億6千万円となりました。

これらの結果、当第3四半期末の自己資本比率は23.8%となりました。

3. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）

該当事項はありません。

(2) 会計処理の方法における簡便な方法の採用

法人税や引当金等の計上基準等に一部簡便な方法を採用しております。

(3) 最近連結会計年度からの会計処理の方法の変更

該当事項はありません。

4. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

期 別 科 目	当四半期末 (平成19年12月31日現在)	(参考) 前 期 末 (平成19年 3月31日現在)
	金 額	金 額
(資 産 の 部)		
<u>流 動 資 産</u>	<u>40,593,976</u>	<u>43,585,643</u>
現金及び預金	535,896	473,360
受取手形及び売掛金	27,817,409	36,790,887
たな卸資産	8,950,392	4,180,492
繰延税金資産	1,633,726	1,296,045
短期貸付金	299,900	112,242
その他	1,417,064	784,994
貸倒引当金	△ 60,412	△ 52,379
<u>固 定 資 産</u>	<u>17,968,805</u>	<u>18,118,113</u>
<u>有 形 固 定 資 産</u>	<u>14,727,132</u>	<u>15,432,846</u>
建物及び構築物	6,971,921	7,071,779
機械装置及び運搬具	3,776,855	3,512,935
土地	3,629,850	3,637,635
建設仮勘定	38,706	909,139
その他	309,798	301,355
<u>無 形 固 定 資 産</u>	<u>750,245</u>	<u>825,298</u>
<u>投資その他の資産</u>	<u>2,491,427</u>	<u>1,859,968</u>
投資有価証券	791,053	764,718
長期貸付金	91,992	186,236
繰延税金資産	212,496	46,768
その他	1,527,146	1,023,157
貸倒引当金	△ 131,262	△ 160,913
<u>繰 延 資 産</u>	<u>50,421</u>	<u>265,064</u>
開 業 費	50,421	265,064
資産合計	58,613,203	61,968,821

(単位：千円)

期 別 科 目	当 四 半 期 末 (平成19年12月31日現在)	(参考) 前 期 末 (平成19年 3 月31日現在)
	金 額	金 額
(負 債 の 部)		
<u>流 動 負 債</u>	<u>37,832,453</u>	<u>40,216,736</u>
支払手形及び買掛金	21,330,802	28,076,242
短期借入金	9,124,623	4,556,432
未払法人税等	441,554	282,850
未払費用	836,928	1,186,235
前受金	3,905,209	2,505,554
製品保証引当金	1,426,988	1,769,245
その他	766,345	1,840,174
<u>固 定 負 債</u>	<u>6,819,697</u>	<u>7,236,148</u>
長期借入金	4,012,238	4,560,000
退職給付引当金	2,224,492	2,146,175
役員退職慰労引当金	324,888	296,541
繰延税金負債	258,078	233,431
負債合計	44,652,150	47,452,884
(純資産の部)		
<u>株 主 資 本</u>	<u>13,970,030</u>	<u>14,467,479</u>
資本金	6,020,000	6,020,000
資本剰余金	3,326,152	3,326,152
利益剰余金	4,635,967	5,133,416
自己株式	△ 12,089	△ 12,089
<u>評価・換算差額等</u>	<u>△ 16,303</u>	<u>45,003</u>
その他有価証券評価差額金	△ 17,654	40,200
繰延ヘッジ損益	1,351	4,802
<u>少数株主持分</u>	<u>7,326</u>	<u>3,453</u>
純資産合計	13,961,052	14,515,936
負債純資産合計	58,613,203	61,968,821

(2) 四半期連結損益計算書

(単位：千円)

科 目	期 別	当四半期 〔平成20年3月期〕 第3四半期	(参 考) 前 期 〔平成19年3月期〕
		金 額	金 額
I 売 上 高		45,226,423	71,579,347
II 売 上 原 価		38,438,410	62,402,708
売 上 総 利 益		6,788,013	9,176,639
III 販 売 費 及 び 一 般 管 理 費		6,358,503	8,664,736
営 業 利 益		429,509	511,902
IV 営 業 外 収 益		103,307	174,674
受 取 利 息 及 び 配 当 金		26,098	44,570
そ の 他		77,208	130,103
V 営 業 外 費 用		201,340	347,342
支 払 利 息		114,132	172,615
そ の 他		87,207	174,727
経 常 利 益		331,476	339,234
VI 特 別 利 益		—	6,917
貸 倒 引 当 金 戻 入 額		—	6,917
VI 特 別 損 失		373,410	—
固 定 資 産 減 損 損 失		87,224	—
貸 倒 引 当 金 繰 入 額		88,350	—
開 業 費 一 括 償 却 額		197,836	—
税金等調整前四半期(当期)純利益	△	41,934	346,152
法 人 税 等		129,286	737,729
少 数 株 主 損 益		3,872	△ 36,202
四 半 期 (当 期) 純 利 益	△	175,093	△ 355,374

(3) その他の注記事項
(重要な後発事象)

連結子会社における特別損失の発生

当社は、平成20年1月25日開催の取締役会において、当社グループで塩ビ・リサイクル事業を運営している株式会社コベルコ・ビニループ・イーストの将来の事業見通しについて検証した結果、収益確保は極めて厳しい状況にあると認識し、足下の損失・資金流出の最小化を図るためのあらゆる対策を講じるとともに、事業パートナーであるソルベイ社(ベルギー)とも本事業について抜本的かつ総合的な検討を開始することを決議いたしました。これに伴い、平成20年3月期の連結決算において固定資産減損損失・棚卸資産処分損失等の特別損失約2,700百万円を計上する予定であります。